

広報

おおい

題字 作家 水上 勉



と き
歓喜の瞬間

9

Sep. 2010
No.53

おいしいの美味しい情報てんこもり♪



うまっぴ 美味地図できあがり！

まちづくり活動グループの一つである「まちの宝活用グループ」のメンバーが中心となって結成した『食マップ創り隊』が、町内の飲食店を紹介したパンフレット「美味地図」を作製しました。このパンフレットは、同メンバーが4月から、町内の約100店舗ある飲食店にアンケートを配布し、回答のあった29店舗の所在地や電話番号、営業時間などの情報を掲載。また、A3判を四つ折りにした持ち運びやすいものになっています。

パンフレットは、掲載されたお店をはじめ、JR若狹本郷駅や道の駅など、主に町外の方が立ち寄る観光施設などに置く予定です。

食マップ創り隊のメンバーは、「今後は食マップの充実を図るだけでなく、町の歴史や文化財など、町の宝を活用できるマップなどの作製にも取り組みたい」と語ってくれました。



あなたもまちづくりに
参加してみませんか？

お問い合わせ

企画課 ☎ 77・1111

✉ kikaku@town.ohi.lg.jp

お気軽にお問い合わせください。

子育てに
やさしい町を
目指します。

10月1日スタート

高校生等の通学費を助成します

町では、10月1日より高等学校等に通う生徒の、通学費の一部を助成します。保護者の負担を軽減し、本町における子育て環境の充実を図ることを目的としています。

対象者

本町に住所があり、学校教育法に定める高等学校、高等専門学校、特別支援学校高等部および専修学校高等課程に在学している生徒の扶養者で、町長が認める者。
(高等専門学校については第3学年まで)

申請方法

次の書類を、教育委員会 学校教育課または名田庄総合事務所 管理課に提出してください。

- 高等学校等通学費助成申請書兼助成金請求書
- 定期乗車券の写し
- 在学証明書

助成額

通学に要する公共交通機関の定期乗車券購入費の2分の1の額。(高等学校等が運行するスクールバスの利用負担金を含む)

ただし、1カ月の助成額は対象者1人当たり10,000円を限度とし、100円未満の端数があるときは切り捨て。

その他

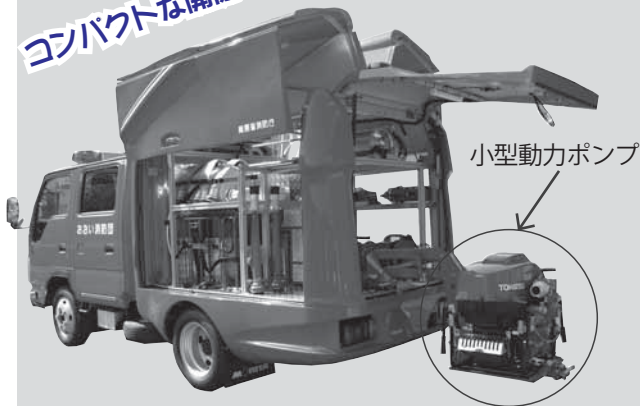
申請用紙は下記にてお受け取りください。

- 教育委員会 学校教育課
- 名田庄総合事務所 管理課
- ふるさと交流センター
- はまかぜ交流センター
- JR 小浜駅
- JR 若狭本郷駅
- 大和交通(株)名田庄営業所

※町のホームページからもダウンロードできます。

(問合せ) 教育委員会 学校教育課 ☎ 77・1150

コンパクトな開閉が可能!



主な救助資機材・救急機材

消防団救助資機材搭載型 車両を整備

幅広い災害活動に備える多機能型消防車



おい消防団第3分団第2部に、若狭消防組合管内では初めてとなる、救助資機材搭載型小型ポンプ車両が導入されました。
これまでに導入されてきた小型ポンプ車両との違いは、小型動力ポンプに加え、コンクリートなどを切る事ができるエンジンカッターなどの救助資機材、AED(自動体外式除細動器)や担架などの救急機材を積載している点です。
また、荷台の3面すべてがコンパクトに開閉することで、狭い道でもスムーズに機材の取り出しが可能です。
団員は、「若狭管内に1台しかない最新鋭の車両。しっかりと研修をして、救助救命に励みたい」と頼もしく話してくれました。



若衆頭を務めた
保坂 直紀さん



おおい 2010



大火勢実行委員全員で
「エイエイオー!!!」



丸山公園にて
悠久の炎採火



大火勢推進員によるうちわ袋詰め作業



ジュニアリーダーも大活躍!





名田庄診療所長 中村伸一

地域のカルテ

役割方 その2

「役割」という生きがい

今から10年以上前、21世紀を目前にしたころの話です。私が福井県立病院外科に勤務していたとき、乳がんが再発した患者さんを担当しました。入院して抗がん剤で治療していたのですが、ご本人は可能な限り入院期間を短くして、外来での抗がん剤治療を希望されました。

当時は現在のように、外来での抗がん剤治療が当たり前の時代ではありませんでした。

た。それでも私は、患者さんの希望に沿うように努めました。なにか訳があるのだろうと思っただけです。ただ、わざわざ通院の手間をかけるよりも、入院していた方が身体は楽なのではないかとも感じていました。

そこであるとき、なぜ家に帰ることにこだわりのか質問したところ、意外な答えが返ってきました。「息子にお弁当を作らないといけないから」というのです。30代半ばの息子にお弁当を作るのと、命にかかわる抗がん剤治療を受けるのとを比べると、いったいどちらが重要でしょうか？その息子さんだって立派な大人ですから、お弁当くらいコンビニで買うなど、自分でどうにかするでしょう。

理屈の上ではどうも説得力に欠ける話に思われ、当時の私にはこの患者さんの気持ちがよく理解できず、「病識（病気に対する認識）の薄い患者さん」だと思っていました。ところが、私自身が病気になるまで入院して、はじめてその患者さんの気持ちが理解できたのです。

入院中、私の役割は「患者役」でした。白衣を着て患者を診

るいつもの「医師役」ではありません。パジャマを着て、診察されて、日に3回も検温される患者なのです。しかも、入院中の私には「患者役」しか与えられていません。白衣を着れば診察するし、術衣を着れば手術をするのに。患者としての私は完全に受け身の生活で、自分の意思や主体性つまり「自分らしさ」がほとんど失われていく感じがしました。

乳がん再発の患者さんにも、病院での「患者役」オンリーの生活が嫌だったのでしょうか。家に帰れば、息子さんのお弁当を作る「母親役」があります。もちろん、夫にとっての「妻役」やペットにとっての「飼い主役」など、他の役もあるはずです。帰宅の目的は、息子さんのためが半分、自分のためが半分ではなかったかと想像しています。

実際のところ「お弁当を作らないといけない」というより、本当は「作りたい！」という強い意志の表れだったのだと思います。おそらく、家族のためにお弁当を作ること、その人にとって自分の役割、つまり生きがいや自分らしさの象徴だったのでしょう。

こちら

介護老人保健施設

なごみ



今回は行事などを通じて

地域との交流を紹介します



7月
大飯幼稚園の園児の皆さんをお招きし、七夕祭を開催しました。

かわいらしいくさのお遊戯に、利用者の皆さんは目を細め、大きな拍手が送られました。



8月
大飯中学校3年生の皆さんから、丹精込めて育てられたプラントナーのお花が贈られました。この活動は、中学校総合学習の福祉の一環として行われたもので、色とりどりの花々が、毎日利用者さんの目を彩らせています。

また、同中学校吹奏楽部の演奏会も、なごみで開催されました。



私たちが丹精込めて育てたお花です。なごみで言ってくれたい。

かわいいお花だね。ありがとう。

なごみ診療所

☎ 77・2753

※診察の電話予約も承っておりますのでご利用ください。
※電話受付は午前8時30分から午後5時までです。



地域包括支援センター通信



消費者トラブルに 巻き込まれないために



全国的に、高齢者を狙った消費者トラブルの相談が年々増え、高額な被害の相談も相次いでいるようです。
このような消費者トラブルには次のような特徴がみられます。

【特徴①】だまされたことに気づきにくい
悪質業者はまず優しい言葉で近寄り、特に高齢者を狙って話し相手となり、「親切」を売りに接してきます。そして、親しくなった若い販売員を慕って、疑わずに契約してしまうケースもあります。

【特徴②】被害にあっても誰にも相談しない
被害にあったと自覚している方でも、迷惑をかけたくない、だまされた自分が悪いと自分を責める方もいます。また、悪質業者の中には、言葉巧みに不安をあおったり、「誰にも言っちゃいけない」と口止めをするケースもあります。

消費者トラブルをい止めするには、皆さん自身が問題意識を持つとともに、ご家族や周りの方々が、日頃から生活の様子を気にかけていただき、区長さんや民生児童委員さんなどと連携し、相談機関につなぐことが必要となります。

消費者トラブルに遭わないよう、地域で見守りましょう！

地域の人や家族が消費者トラブルに巻き込まれないよう、次のことに気をつけましょう。

目くぼり 気くぼりの五カ条

- 第一条、見慣れない人間が入りしていませんか。
- 第二条、見慣れない段ボール箱や新しい商品などが家にありませんか。
- 第三条、同じところからしつこい電話がかかっていますか。
- 第四条、会話が減ってきていませんか。
- 第五条、お金に困っている様子はありませんか。

お問い合わせ

保健福祉センターなごみ
地域包括支援センター
あっとほ〜むいきいき館内
保健福祉室 ☎ 77・2770
☎ 67・2000

9月はがん制圧月間

大腸がん検診を受けましょう！

がんの早期発見早期治療のためには、がん検診が重要です。大腸がん検診は、便に血液が混じっていないかを調べる簡単な便検査です。

がん制圧月間中に大腸がん検診を次のとおり実施しますので、ぜひ受診してください。

対象者 対象者：40歳以上の方
(6月からの住民健診で大腸がん検診を未受診の方または申し込みをしていない方)

負担金 400円

実施方法

- ①電話で申し込みます。
- ②便採取容器が届きます。
(すでにお持ちの場合はそちらをお使いください)
- ③回収日に回収場所へ提出し、負担金400円をお支払いください。

回収日時場所

日	時間	場所
9/8(水)	10:00～10:30	挙野集会場
	13:30～14:00	久田の里交流センター
9/9(木)	9:00～13:00	保健福祉センターなごみ
9/16(木)	13:00～17:00	保健福祉センターなごみ
9/17(金)	10:00～10:30	三重遺跡の里会館
9/22(水)	13:30～14:00	あっとほ〜むいきいき館

申込み

なごみ保健課 ☎ 77・1155
保健福祉室 ☎ 67・2000



いっぱい成長して帰ってきます！

ニュージーランドへの中学生海外派遣事業の結団式が開かれました。この事業は、国際社会にふさわしいリーダーを育てようと、町内の中学生を対象に町が実施しています。

式では、時岡町長が「失敗を恐れず、いろいろなことに挑戦してきてください」と激励。また、派遣される生徒一人ひとりが「町の代表としての自覚を持って、将来に役立てられるよう頑張りたい」「苦手な英語を克服して帰ってきたい」「現地の人と積極的に話しをして、おい町のこともたくさん教えてあげたい」など、出発を前に抱負を語ってくれました。

8月9日に元気に出発した子どもたち。来月号では、帰国後の子どもたちの成長ぶりを掲載する予定です！

(7月22日 中学生海外派遣事業結団式

総合町民センター)



受け継がれる伝統

「かわそさん」の呼び名で親しまれる本郷地区の伝統行事「水無月祭」。今年は、93年ぶりに新調した神輿が初めて披露されました。

新しくなって装飾も豪華になった神輿は、青年義団と呼ばれる男衆が担ぎ、「わんよー、さんよー」の掛け声とともに本郷地区を勢いよく練り歩きます。そして、最大の見せ場、神輿を担いでそのまま海へ。

伝統をしっかりと受け継いでいこうとするその勇姿に、沿道に集まった観客から大きな拍手が送られていました。

(7月24・25日 水無月祭 本郷地区)



交通安全茶屋 (7月22日)



ふるさと踊りフェスティバル (8月6日)



本郷青年義団



日本、おい町の文化を感じたい

ドイツ・ノイマルクト市の訪問団 13 人が時岡町長、浜田議長を表敬訪問しました。

今回初めて来日したトビアス・コルベさんは、「景色も、生活様式もすべてが初めて。ドイツとの文化の違いを感じたい」と期待を込めて話してくれました。

一行は、町内にホームステイし、海水浴や原子力発電所を見学、また滞在中開催されたスーパー大火勢などを楽しみ、14日に帰国されました。

(8月2日 ドイツノイマルクト市訪問団表敬訪問 役場)



これ、絵本の中にもでてきたね

仁愛女子短期大学 岸松静代教授を講師に、県生涯学習大学開放講座が開かれました。

クッキング講座では、13組の親子が参加。絵本「ぎょうざつったの」などの読み聞かせの後、実際に絵本の中に登場する「ぎょうざ」や「マドレーヌ」作りに挑戦しました。

(7月24日 絵本の料理をつくろう

はまかぜ交流センター)



舞鶴引揚記念館よりお借りした、当時の貴重な資料も展示されました。

語り継ぐ必要がある

今回の語り手は、田中誠治さん(名田庄三重)。87歳の元気なおじいちゃんです。田中さんは、第2次世界大戦終戦を満洲で迎えられ、その後ソ連軍の捕虜となり、シベリア鉄道でアングレンの収容所へ。昭和23年に帰国されました。

「捕虜の生活は、3年も住んでいると地元住民の中にも溶け込んでいました。みんな穏やかで気さくなものだった。ですが、生活は大変厳しく、働かざる者食うべからずという掟のもと、食べることが命をつなぐことだった。近頃はゲーム機などで、戦争を遊びで行いますが、本当の戦争というのは、生きるか死ぬか、命のかかったシビアなものだったんです」と語る田中さん。

戦争を知らない世代へ語りかける、貴重な時間となりました。

(7月25日 第6回戦争を語る 名田庄山村開発センター)



おおおおおおおおお！！！！

子ども会と民生児童委員の皆さんがゲートボールを通じて交流しました。

「あそこを狙ったらOKや!」「うまいやないか〜!」と民生児童委員さんのアドバイスとエールが飛び交う中、和気あいあいと楽しい時間が過ごせたようです。

(7月29日 ふれあいゲートボール大会

はまかぜ交流センターほか)



選手宣誓は西村匡平くん(大島小5年)

木

3

フラワーアレンジメント教室

19:30~21:30
講師 細川佐絵子氏
場所 総合市民センター
申込 中央公民館

9

読書会

「源氏物語を読む」

13:30~15:00
場所 名田庄図書館

9,16

日本語教室

19:30~21:00
場所 総合市民センター

生涯学習講座(全5回)

19:30~21:00

9日(第2回)

心と身体の健康

講師 藤井良子氏

30

ブックスタート・お話し会

14:00~14:30
演じ手 図書館ボランティア
場所 保健センターなごみ
問い合わせ 大飯図書館

金

4

易・占教室

14:00~16:00
内容 易・占いの基礎講座
講師 藤田暦会館館長
場所 ふるさと交流センター

お話し会と折り紙教室

15:00~16:30
演じ手 図書館ボランティア
対象 幼児(4歳以上)
場所 大飯図書館

10,24

中央公民館

フラダンス教室

19:30~21:30
講師 荒木和枝氏
場所 総合市民センター

30日(第3回)

カラーセラピー

講師 松本和枝氏

愛護センター

大飯支部巡回指導
17:00~
場所 JR若狹本郷駅周辺

土

4,18

中央公民館

日本の童謡を歌おう

13:30~15:00
講師 中尾雍子氏
場所 総合市民センター

11

日本の伝統文化を観る夕べ

17:00~21:00
場所 頭巾山青少年旅行村
コンベンションホール
名田庄納田終

11,25

絵手紙教室

13:00~15:00
講師 渡辺 淳氏
場所 ふるさと交流センター
申込 佐分利公民館

18

読み聞かせ講習会

13:30~15:30
講師 谷出千代子氏
(仁愛大学教授)
対象 一般
内容 読み聞かせの方法
実技指導
場所 大飯図書館

ゲートボール教室

13:30~17:00
対象 一般
場所 はまかせ交流センター

サークル紹介

大島ハンドボール スポーツ少年団

監督 寺澤 学さん

監督とコーチ2人(木村・真鍋氏)とメンバー8人に加え先輩方が多数参加していただき、毎度の練習に汗を流しています。

福井県はハンドボールのレベルが高く、県での優勝チームは全国大会でも必ずといっていいくらい決勝戦に残っています。

今の目標は、9月の県大会で2位までに入賞することです。

この大会に向け猛練習中です。



お問い合わせは

おおい町教育委員会事務局
(中央公民館) ☎77-1150

佐分利公民館 ☎78-1211
大島公民館 ☎77-3011
名田庄公民館 ☎67-3702
大飯図書館
・史料館 ☎77-2820
名田庄図書館 ☎67-3703

工事日誌

基礎部分がほぼ完成！(生涯学習課)

名田庄総合施設(仮称)の建設が順調に進んでいます。今年、3月3日に着工し、7月末で基礎部分がほぼ完成しました。

基礎には地中熱循環換気システムを採用し、地中に打ち込んだ約5メートルの中空パイプから暑い夏は空気を放熱し、寒い冬は地下から採熱します。

常に地中から空気を循環させることでエアコンの使用時間を減らし、省エネ効果が期待されています。

建物を23年3月末、外構工事を6月末に終了させ、23年10月の開館を目指しています。これからも、随時、進捗状況をお知らせしていきます。



名田庄総合施設工事風景

生涯学習カレンダー 9月

日

月

火

水

お詫び

日にちと曜日とが同じ欄になるように編集しておりますが、紙面の制約上、無理な場合は罫みを入れたり色を変えて表示しております。ご了承ください。

英会話教室
中央公民館

7日、14日、21日、28日

◆幼児・児童コース 19:30~20:15
◆一般コース 20:30~21:30
講師 ローラ・アレン、ムニ・コナー
場所 総合市民センター

1

ひまわりらんど
(放課後児童の一時あずかり)
14:45~17:30
場所 山村開発センター

5

ブックスタート
ブランケットファミリー
10:00~11:30
場所 名田庄図書館

13

布絵本の会
9:30~11:30
場所 名田庄図書館

カヌー・ヨット
体験教室



9:30~15:00
場所 長井浜海水浴場
参加料 500円(保険料等)
対象 小学3年生~一般
※小学生は原則親子参加

19

はやおき亭貞九郎
講演会と落語
10:00~
場所 ふるさと交流センター

佐分利地区ミニ文化祭
10:00~
内容 地区住民の作品発表等
場所 ふるさと交流センター

えほん勉強会
9:30~11:30
場所 名田庄図書館

読書会
10:00~11:30
布絵本サークル活動
13:30~15:30
場所 大飯図書館

第5回 おおい健康マラソン大会



ゲストランナー 宗茂氏

場所：名田庄地域コース
開会式：名田庄あきない館前 8:45~
受付：7:30~

25日(土)

宗茂氏講演会

18:30(開場) 19:00(開演)
演題 「私が歩いて来た道」
場所 総合運動公園 悠久館

入場無料

15

愛護センター
大飯支部巡回指導
17:00~
場所 JR若狹本郷駅周辺

郷土史料館企画展 入館無料

「渡辺 淳」展

9月4日(土)~
9月30日(木)

場所 郷土史料館企画展示室
※期間中、渡辺氏の講演会実施

会場 若州一滴文庫くるま椅子劇場
料金 2,000円

活動日記

「土を喰う日々」(若州一滴文庫)

と題した、田島征彦氏の講演会では、絵本原画のスライドを幻灯機で映し出し、作者自身が絵本を読んだり、絵本が出来るまでのエピソードなどを語りました。

大人にも子どもにも楽しい講演会となり、日本各地から集まったファンの方々でくるま椅子劇場は埋まりました。

来館者の方から『絵本「じごくのそうべえ」作者の、生の語りが聞けて幸せでした。』『作品が出来るまでの色々な苦労が心温まる作品につながっている事を知りました。』などの感想を頂きました。

皆さんに充実したひとときを過ごして頂けたようです。

田島征彦氏絵染世界展
後期展は、9月8日(水)から



お知らせ

楽・らく介護講座

嶺南地域福祉相談・介護実習
普及センター

☎ 52・7832

「体の起こし方と車イス介助」

「腰痛にならない移動・移乗の方法」
「寝返り、起き上がり、立ち座りなどの移動介助のコツ、ベッドから車イス間の移乗の方法など、日常的に必要な動作について学びましょう。講座は次の2会場で実施します。

●9月7日(火) 13時～15時30分

あっとほ～むいきいき館

●10月26日(火) 13時30分～16時

あみ～シャン大飯

成年後見無料相談会

福井県司法書士会

☎ 0776・30・0001

●とき

9月18日(土) 10時～16時

●ところ

福井県司法書士会(福井市大手
三丁目5-12)フェニックスビル5階

●相談内容例

NEWS & INFORMATION

■おい町役場

Tel 77-1111 (代)
(教育委員会事務局)
☎ 77-1150

■名田庄総合事務所

☎ 67-2222 (代)

■保健福祉センター「なごみ」

(なごみ保健課)
☎ 77-1155 (代)

■あっとほ～むいきいき館

(保健福祉室)
☎ 67-2000 (代)

■iネットびあプラザ

(電子情報課)
☎ 77-9030

町 内交通事故発生状況

(平成22年7月31日現在)

人身	18
死者	1
傷者	27
物損	68

人権相談

名田庄山村開発センター
9月21日(火) 13時～15時

日頃の悩みごと、いじめ、不登校、体罰、その他人権に関する相談に人権擁護委員が応じています。相談は無料で秘密は固く守られますのでご安心ください。

・ひとり暮らしの今後が不安…
・遺産分割協議をしたいけど、相続人の一人が認知症でできない。
・年金が母の為に使われていないみたい…どうしよう。
対面相談のほか、電話による相談も受け付けます。

☎ 0776・30・0771

シベリア抑留者

特別給付金について

(独)平和祈念事業特別基金

事業部特別給付金事業担当

☎ 03・58600・2748

戦後抑留者に係る問題に関する特別措置法(平成22年法律第45号)の施行に伴い、(独)平和祈念事業特別基金において、特別給付金支給のための準備が進められています。

●対象者 戦後強制抑留者※で、平成22年6月16日現在日本国籍を有する方。

請求方法や詳しいことは、当基金までお問い合わせください。

※戦後強制抑留者とは…昭和

20年8月9日旧ソ連の参戦に伴い、同年9月2日以後旧ソ連邦(シベリア、ヨーロッパロシア、中央アジアおよび北樺太(北緯50度以北)を含む沿海州など)またはモンゴル国(外蒙古)の地域で強制抑留された方。(南樺太、千島、中国、満州、朝鮮、南方は対象になりません)

個人事業税のお知らせ

嶺南振興局税務部 ☎ 56・2223

☎ 56・2222

福井県からのお知らせです。

第一期分の納期限は8月31日(火)

です。納期限までに納めましょう。

・便利で確実な「口座振替」もご利用ください。コンビニでの納付も可能です。(税額30万円まで)

福井県の障害福祉施策に関する意見交換会

県健康福祉部障害福祉課

社会参加支援グループ

☎ 0776・20・0338

県では、障害のある人が地域

で安心して暮らせる社会の実現を目指して、各種施策に取り組んでいます。

障害のある方やその家族、福祉関係者などから障害福祉施策等についての「意見をうかがい、今後の施策に反映していくため、次のおり意見交換会を開催します。

●とき

8月29日(日)

13時30分～15時30分

●ところ

パレア若狭 1階 研修室

計量器定期検査を実施

商工観光振興課 ☎ 77・1111

業務上における取引や証明に際して行う計量は、公平を期するため、公的機関で行う定期検査を義務付けています。

●とき

9月15日(木)・16日(木)

●ところ(検査日程は異なります)

おい町役場、名田庄山村開発センター、JA佐分利出張所、大島漁協およびお所在場所検査

2010 国勢調査にご協力ください

9月下旬から調査員が各世帯を訪問して調査票を配布します。10月1日現在の皆さんの状況をご記入ください。調査票は10月1日以降に、調査員が改めて各世帯を訪問しますので、調査員に渡していただくか、専用の封筒で町へ郵送してください。ご協力よろしくお願いします。

(問合せ) 企画課 ☎ 77・1111



9月10日 世界自殺予防デー

(9月10日～16日 自殺予防週間)

「自殺予防のための行動」

「3つのポイント」

《気づき》周りの人の悩みに気づき、耳を傾ける

《つなぎ》早めに専門家に相談するよう促す

《見守り》温かく寄り添いながら、じっくりと見守る

みちしるべ

9月の運氣
(9月8日～10月7日まで)

三碧木星
運氣は未だ回復せず。先のことよりも現状をよく把握し冷静な行動が肝要。一つ踏み外せば谷底という状態を改めて心に刻みつけ一歩一歩を大切に踏む事。

二黒土星
運氣はまだ本格的な吉運とは言えぬ。外面の好事に惑わされず、焦らぬ事が肝要。単身での行動も危険が多い慎重に考慮し今は総て自重の時期とせよ。

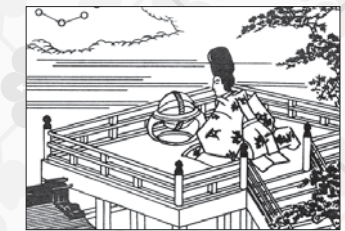
一白水星
運氣は上昇しているが、周辺からの難問が起こりそう。あまり深入りせず慎重な行動が吉となる。自身のこととは現状の維持に努めるのが第一となる。

☆一白水星	明42生/大7生/昭2、11、20
☆二黒土星	明41生/大6生/昭1、10、19
☆三碧木星	明40生/大5、14生/昭9、18
☆四緑木星	大4、13生/昭8、17、26
☆五黄土星	大3、12生/昭7、16、25
☆六白金星	大2、11生/昭6、15、24
☆七赤金星	大1、10生/昭5、14、23
☆八白土星	明44生/大9生/昭4、13、22
☆九紫火星	明43生/大8生/昭3、12、21
	30、31、41、42、43、44、27、28、29
	39、40、50、51、52、53、36、37、38
	48、49、59生/平5、14生
	57生/平3、12、21生
	44、45、54、63生/平9、18生
	46、55生/平1、10、19生
	47、56生/平2、11、20生

六白金星
運氣は中宮星といささか不和となり相手に違和感を持たすこともある。誠意と慎重な行動で物事に対処することが必要。相手の目線で語りかけること。

五黄土星
運氣は本命星がいまだ相剋多く低迷状態から抜け出すことが難しい。苦難が続くが挫けず自分の周囲を堅固に守ること。運氣は徐々に快方に向かう。

四緑木星
運氣は昂揚しているが今は強引な行動は禁物。焦らず落ち着いて物事の対応に当たること。事業の拡張や移転などは控えよ。八方からの反発も多い月。



九紫火星
運氣は思わしくなく、駆け引きの激しい月となる。あまり長期の旅行は見合わせた方が無難と言える。火災水害に十分注意が必要。普段から心構えを。

八白土星
運氣は今月も同じような状態が続いている。諸事願望も成就するように思っても、ここ一步のところで手違い行き違いが起こり逆転することもある。

七赤金星
運氣は今月もまだ不安定な様相を示している。いまはまだ大きな動きは控えた方が賢明。またしばらくは準備期間と考え情勢の変化を見極めるのが先決。

※立春が新しい年の第1日となるため、1月と2月上旬生まれは前の年の運氣とみます。～暦会館提供～

県内で食中毒が多発しています！！

食中毒予防のために！

①予防の基本・・・手洗いのすすめ

- ・誰にでもできる予防法です。
- ・外出後やトイレの後、食事の前などは、石鹸を十分に泡立てて正しい手洗いをしましょう。



②やっつけろ！・・・加熱と消毒で

- ・食品は85℃以上で1分以上加熱。調理器具等は、殺菌して二次感染を防ぎましょう。

③感染拡大防止・・・慎重かつスピーディに

- ・便や吐物の処理は乾燥しないうちに。感染源となりうるものは残らず確実に処理しましょう。



ひとりで悩んでいませんか？

全国一斉「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間

9月6日(月)～9月12日(日)

毎日の生活の中で、「これは『人権問題』ではないだろうか?」と感じたり、思い悩むことがあるような場合に気軽に相談できる場所として、県内各地で人権相談所を開設しています。

人権問題は、女性、子ども、高齢者にかかわるものなど様々ですが、特に高齢者や障害者をめぐる人権問題の解決を図るため、強化週間を設け、電話相談の時間を延長して相談を受け付けます。

受付時間 9月 6日～10日 8時30分～19時

9月11日～12日 10時～17時

☎ 0776・22・5141

(福井地方務局人権擁護課 人権相談専用電話)

高齢者や障害者に対する「いじめ」「いやがらせ」など、ひとりで悩まず相談してください。相談は無料、秘密厳守。



福井地方務局・福井県人権擁護委員連合会
(問合せ) 0776・22・5090 (内線3642)

大飯 Topics 発電所とぴくす

福井県原子力防災初動対応訓練を実施

8月3日、平成22年度の原子力防災訓練初動対応訓練が福井県の主催で実施され、関西電力も参加しました。

原子力防災訓練は年に一度実施されており、その内容には図上訓練、初動対応訓練、総合訓練があります。

今回実施された初動対応訓練は、大飯発電所4号機でトラブルが発生したことを想定して行われ、原子力緊急時対策本部設置、通報・連絡、原子力防災センター等への要員派遣、福井県内の他原子力事業所への協力体制の確認等に係る関係機関との連携など、対策活動が円滑に行われるかを確認しました。

訓練には、福井県、おおい町の関係部署をはじめ、原子力保安検査官、警察、消防、自衛隊や、原子力関係者、そして関西電力など、約200人が参加し、それぞれの役割に取り組みました。

なお、10月26日には、原子力防災総合訓



練の実施が予定されており、初動対応訓練の内容に加え、緊急時環境モニタリング、退避者誘導、緊急時医療、広報、原子力防災センター対応等が盛り込まれます。

発電所の運転状況

大飯発電所	出力	営業運転開始	発電電力量	発電日数
1号機	117.5万KW	昭和54年3月	2,145.1億kwh	7,759日
2号機	117.5万KW	昭和54年12月	2,287.6億kwh	8,225日
3号機	118万KW	平成3年12月	1,560.4億kwh	5,530日
4号機	118万KW	平成5年2月	1,536.8億kwh	5,422日

平成22年	
8月	9月
本格運転中	
第23回定期検査中	
本格運転中	
本格運転中	

※発電電力量および日数は平成22年7月末日現在の数値です。

平成 22 年 7 月 15 日から
平成 22 年 8 月 11 日届出まで

赤ちゃん

名前	性別	保護者	住所
松本 康誠	男	将征・里枝	10 の 1 区
池ノ上陽菜多	女	洋士・佳枝	脇今安
清水 仙道	男	真・博美	鹿野
福島 珂惟	男	義則・順子	宮留
近藤 慈己	男	圭司・奈津子	小堀

お誕生おめでとうございます。元気にすくすく育ってください。

たかさご

名前	住所 () は旧姓・旧住所
田中 直人 (畑中) 亜美	名田庄三重 (小浜市)
(大田) 晃義 多田 恵利香	(高浜町) 野尻

ご結婚おめでとうございます。いつまでもお幸せに。

おくやみ

名前	年齢	性別	住所
中塚 ムメノ	91 歳	女	名田庄三重
森 トシ子	84 歳	女	名田庄口坂本
武永 俊子	79 歳	女	野尻
家山 正雄	88 歳	男	11 区
森下 照子	83 歳	女	名田庄虫鹿野
村松 芳雄	92 歳	男	2 区
大鶴 直道	77 歳	男	鹿野
下野 茂也	73 歳	男	名田庄井上

ごめい福をお祈りします。

まちの人口

平成 22 年 8 月 1 日現在 () は前月比

総人口	8,888	(- 4)
男	4,324	(- 1)
女	4,564	(- 3)
世帯数	3,162	(- 2)

なごみ いきいき 通信

9月

保健福祉センター「なごみ」

なごみ保健課 ☎ 77-1155(代)

- 乳幼児健康診査
 - 6～7 か月児・1 歳 6 か月児健診 30 日(木)
 - 2 歳児・3 歳児健診 9 日(木)
- マタニティーセミナー 7 日(火)・14 日(火)
- すくすく広場 17 日(金)
- はぐはぐの会 15 日(水)
- 離乳食教室 3 日(金)
- 予防接種(ポリオ) 6 日(月)
- 心の健康相談・ミニデイケア 24 日(金)
- 一般健康相談 16 日(木)

あつとほ～むいきいき館

保健福祉室 ☎ 67-2000

- 予防接種(ポリオ) 9 日(木)
- 一般健康相談 毎週木曜日
- 住民健診
 - 挙野集会場・久田の里交流センター 8 日(水)
 - 三重遺跡の里会館・いきいき館 17 日(金)
- 老人クラブ健康相談
 - 納田終集落センター 16 日(木)
 - 坂本開発センター 21 日(火)
 - 美川集会場・小倉集会場 27 日(月)
 - 井上集落センター・中集会場 29 日(水)
- ふれあいのつどい 15 日(水)
- リハビリ相談 3 日(金)

休日在宅当番医

- 5 日(日) 常藤内科医院 20 日(月) 高浜病院
- 12 日(日) 高浜病院 23 日(木) なごみ診療所
- 19 日(日) 永谷医院 26 日(日) 和田診療所

休日救急医療機関

小浜病院

あつとほ～むいきいき館
福祉バス運行表



- 納田終・井上・中地区 2 日(木) 17 日(金) 21 日(火)
- 坂本・西谷地区 10 日(金) 16 日(木) 28 日(火)
- 下久田・久坂・下地区 7 日(火) 24 日(金) 30 日(木)
- 三重・小倉・美川地区 3 日(金) 9 日(木) 14 日(火)



みのりの秋

保育園児の植えた

小さな苗が大きく育ち

穂は黄金色です

子どもたちの手で刈りとられた稲は

コンバインで瞬時にモミになります

刈りとりが終わった広い田んぼでは

鬼ごっこもはじまります

子どもは遊びの天才

土とわらの匂いの中で

元気いっぱいです

里・山・海に育まれたおおおい町

自然に恵まれた中で

大人も子どもも

心豊かに過ごせることに感謝したい

絵・文

西 美佐子

編集後記

▼今年の夏。とにかく暑。暑暑。ほんとに午からびそつでした。むしろ何回かは干からびていたかもしれません(笑)▼7・8月はバタバタと過ぎ。大火勢、フィエスタ、取材に広報作り…迫ってくる×切…▼といった、仕事の合間をぬっては(疲れた体にムチを打ち)近場から県外まで今年はいろんな花火大会にも行きました▼でもやっぱり、スタツとして参加していた大火勢。キレイすぎて格別でした▼台船の正面でカメラを構えていたので超ミラクル特等席(皆さんには申し訳ないです)。大火勢が無事に燃え尽きて、夜空いっぱい広がる花火を前に、テンションが上がりすぎて叫んでました(笑)▼そんな花火と音楽に「シーン」となって、なんだか胸に込み上げてくるものが…▼最後はもうカメラのレンズ越しではなく、しっかり空を見上げていました▼あの時だけは、暑さも疲れも吹っ飛んでました完全に▼でもでもでも！私にはまた夏休みが来ない(泣)体力メーターも完全に振り切っておりますのでこの辺で休息を…(笑ゆり)